

エコールみよた Clip Board

エコール
みよた
32-2770

参加者募集

公民館パソコン教室①

「パソコン入門編」

「パソコン入門編」の受講者を募集します。パソコンを「知って、見て、触れてもらう」ことを第一に、パソコンの基礎を学びます。パソコンの楽しさを一緒に学んでみませんか。

期 日 5月10日(火)・12日(木)
17日(火)・19日(木)
24日(火)の5回
昼の部 午前10時～正午
夜の部 午後7時～9時
場 所 エコールみよた 小会議室
対 象 者 町内在住者、在勤者
講 師 西村 世伊子氏(昼)
西村 紀彦氏(夜)
参 加 費 一人 2,000円
(テキスト代込み)
募集定員 昼・夜各11名
申込受付 4月16日(土)

午前10時から10時30分までエコールみよたロビーで受付を行います。申し込みが定員を超えた場合は、抽選にさせていただきますので、ご了承ください。(電話受付は行いません。)
問い合わせ先 町公民館(32)2770



浅間縄文
ミュージアム
32-8922

座談会

「命をみつめて:古越富美恵さんのこと」

『終の夏かは』の作者、古越富美恵さんと交流があったみなさんが、富美恵さんの思い出や生涯について語ります。

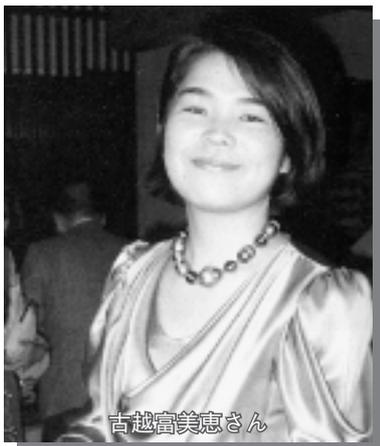
日時 4月16日(土) 午前10時30分～正午
場所 エコールみよた あつもりホール
聴講無料

企画展

終の夏かは 古越富美恵の生きた日々

命を見つめた日々を『終の夏かは』で記し、32歳の若さで逝った古越富美恵さん、その人生を写真や書簡でたどります。

会期 4月9日(土)～4月24日(日)
午前9時30分～午後5時 月曜日は休館
場所 浅間縄文ミュージアム企画展示室
入場無料



古越富美恵さん



『終の夏かは』
古越富美恵／著
読売新聞社刊

図書館開館記念 ミニコンサート

日時 4月16日(土) 午前10時～

図書館が開館してから9年目になりました。日ごろから利用されている皆さまに感謝して記念イベントを行いますので、お出かけください。

4月のおはなし会の予定

ちいさいおともだちのおはなし会(幼児向け)
4月7日(木)・21日(木) 午前10時30分～11時

おはなし会

4月9日(土)・23日(土) 午前10時30分～11時
23日は、こどもの読書週間スペシャルです。

昔がたり

4月29日(金) 午後2時～

フレンドリー
図書館
32-0800

あつもりミュージックメイツによるコンサート “みよた発”音楽便り第9便へのお誘い

毎年大勢の皆さまに支えていただき開催しております「あつもりミュージックメイツコンサート」“みよた発”音楽便りはこの度9便を開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。今回もいろいろな演奏形態のプログラムになっております。休日の午後のひとときに生の音楽をお楽しみください。大勢の町民の皆さまのお出かけをお待ちしております。



日 時 4月17日(日)
開 場 午後1時30分 開演 午後2時～
会 場 エコールみよた あつもりホール
演奏内容

○ピアノ独奏 ○リコーダー独奏 ○メゾソプラノ独唱 ○文化箏演奏 ○バンド演奏

入 場 料 無料
☆当日会場にてカンパをお願いしております。継続的なコンサート開催のためにご協力をお願いいたします。
主催:あつもりミュージックメイツ
共催:御代田町教育委員会
後援:まちづくり協議会みよた

問い合わせ先 コンサート実行委員長 山本 晴喜 (32)2142
柳澤 久子 (32)2654
御代田町教育委員会 生涯学習係 (32)2770

BOOK
コーナー

ほんとに、いい出会い。

はじめまして
絵本の世界



『さくらのまち』
小林豊/作
佼成出版社

待ち遠しかった春がやってきました。まだ桜の開花には少々早いですが、古来から桜は日本人に愛されてきました。桜の花の色を見ると、浮き立つような心持ちがします。
今回はとても美しい桜の絵本を紹介します。

『さくらのまち』
野山にあつて知られることなかった桜が、川の流れる町におりました。鳥たちが桜の芽のひとつひとつに「起きなさい」と呼びかけます。春に降った雪を見て、馬も昔を懐かしみます。
やがて、陽を受けて空が桃色にぼやけるころ、つぼみは徐々にふくらみ、花を咲かせていきます。人々はほおを赤くそめて、こぞつて満開の桜を見に行きます。
そして、桜の木は風といつしよに身ぶるいして、夢から覚めたように花びらを舞い散らします。



『さくら』
長谷川摂子/文
矢間芳子/絵・構成
福音館書店

どちらの本も4、5歳くらいから楽しめます。

『さくら』
一本の桜の一年間のおはなしです。
春に満開の花を咲かせたソメイヨシノ。風が吹くと花びらがひらりと散り、地面に積もります。花の散ったあとには葉が萌えて、桜の実がなります。
夏には葉を大きく茂らせ、色も深くなります。虫もたくさん寄ってきます。
秋が来て冷え込むと、葉は赤や黄色に衣替えて、おめかしをします。北風が葉っぱを落とした後の枝には、ちいさな命が眠っています。冬の寒さの中を静かに生きている。春風が吹いてくると、芽がふくらんできて、桜の赤ちゃんは目を覚まし、ぐんぐんのびていきます。